

秋田県
大館市



おおだて



空路

東京 羽田空港)	ANK	70分	大館能代空港	リムジンバス	大館	50分	秋北バス・問い合わせ 0186-42-3536
大阪 伊丹空港)	ANK	90分					

国内線予約・問い合わせ
0120-029-222
大館地区エア・ニッポン総代理店
0186-45-0808

鉄道・高速バス

札幌	JR室蘭本線経由	函館	津軽海峡線	青森	奥羽本線	所要時間 6時間30分
盛岡	スーパーみちのく号	2時間				秋北バス TEL0186-42-3536
仙台	みちのく号	2時間20分				秋北バス TEL0186-42-3536
東京	東北新幹線	盛岡	JR花輪線	大館	所要時間 約5時間30分	
			高速バス		所要時間 約5時間	
東京	JR秋田新幹線(こまち)	秋田	JR奥羽本線	大館	所要時間 約5時間30分	
上野	JR羽越本線経由	奥羽本線(寝台)			所要時間 11時間	
池袋	ジュピター号	9時間			秋北バス TEL0186-42-3536	
大阪	JR羽越本線経由				所要時間 13時間	

高速道路

国道7号線	昭和男鹿IC	18.9km (約14分)	大館	国道7号線	40分	青森 IC	48.8km(約45分)
					30分	碓ヶ関 IC	20km(約15分)
					40分	小坂 IC	8.1km(約8分)
				一般道		十和田 IC	90.5km(約1時間)
秋田 IC						盛岡 IC	50.3km(約30分)
						北上 JCT	461.8km(約4時間45分)
						川口 JCT	

秋田自動車道 113.7km(約1時間30分)

交通アクセス タクシー

会社名	電話番号(0186)	
ユニオン交通(大館タクシー)	42-3411	フリーダイヤル: 0120-423411
かつらタクシー(資)	42-1777	フリーダイヤル: 0120-421777
サクラ交通(株)	49-3939	フリーダイヤル: 0120-493938
秋北タクシー(株)	42-5454	フリーダイヤル: 0120-425454
第一タクシーサービス(株)	42-2233	
中央タクシー(資)	42-2526	フリーダイヤル: 0120-422526
花岡タクシー(資)	46-1515	
花矢タクシー(資)	49-1919	フリーダイヤル: 0120-491918
富士タクシー(資)	42-1001	フリーダイヤル: 0120-814951
畠山タクシー	54-2525	
早口タクシー	54-3535	
比内タクシー(有)	55-0135	フリーダイヤル: 0120-625171
(資)丸高タクシー	55-0626	

交通アクセス レンタカー

会社名	電話番号(0186)
トヨタレンタリース秋田(株)大館営業所	43-0100
トヨタレンタリース秋田(株)あきた北空港営業所	60-0100
日産レンタリース秋田大館営業所	49-3284
日産レンタリース秋田大館能代空港カウンター	60-0023
ニッポンレンタカー(株)大館営業所	49-1170
ニッポンレンタカー(株)大館能代空港カウンター	63-2956

お問い合わせ
(社)大館市観光協会
TEL.FAX.0186-42-4360
大館市観光物産課
TEL.0186-49-3111 FAX.0186-49-3133
<http://www.city.odate.akita.jp/>



☎01866426985
要電話予約(釜谷)

ビザンチン様式の木造建築
北鹿ハリストス正教会聖堂
(ほくろく)

明治二十五年、曲田の豪農によつて建てられたもので、建坪は十五坪と小さく外観も素朴ですが、内部のつくりには目を奪われます。ビザンチン様式の浅いドーム形をした八角形の天井。良質の天然秋田杉をふんだんに使っています。堂内には明治の女流聖像画家・山下リンの画も飾られ、まさにここは聖なる世界です。県の文化財の指定を受けています。



鳥潟会館

☎0186(46)1009

館内には貴重な資料、数百点が展示されています。



約三百年の歴史をもつ鳥潟会館。いたるところに鞍馬石を使った趣のある京風回遊式庭園。浜辺を思わせるような池のふち。蒼蒼き屋根の茶室。東北有数の文化遺産と呼ぶにふさわしいロマンの風が漂ってきます。鳥潟家はまた、三偉人も輩出しています。軽業師としてドイツ皇帝に招かれた鳥潟小三吉(天保十三〜明治四十二年)。血清細菌学の先駆者として日本の医学に貢献した鳥潟隆三(明治十一〜昭和二十七年)。(明治十一〜昭和二十七年)。

無線電話機
の発明で世界的に有名な
になった鳥
潟右一(明
治十六〜大
正十二年)。

鳥潟家の栄華を一堂に
鳥潟会館(とりがたかいかん)



江戸時代の偉大な思想家
安藤昌益

知的になる。ただただ圧倒。

なぜここにこんなものが。旅の不思議に出会ったび、いつも好奇心でいっぱいになる。そして、謎がひとつひとつ解け始めると、感動が胸を打ちつつける。

自然の冷風が体感できる不思議な館
長走風穴館
(ながほしりゅうけつか)

長走風穴館は、大館市街地から青森県に向かう国道七号線沿いにあります。ここでは風穴のしくみなどを学習しながら、冷風の吹き出しを体感し、野外で高山植物が観察できます。

大館市長走風穴館
☎0186(51)2005

開館期間 4月〜11月
時間 9時〜16時30分






吉田松陰の教えを受け継ぐ
松下村塾(しょうかそんじゅく)

松陰は、東北遊学の折、大館白沢に立ち寄りたり、同市出身の思想家・狩野良知の影響を受けたり大館市とはゆかりが深い。同市の松下村塾は松陰の私塾を模して造ったものです。

☎0186(42)0002(大館鳳鳴高校)

各分野で才能が開く
大館ゆかりの先人たち
プロレタリ

ア文学の代表
小説「蟹船」
を書いた小林
多喜一。京都
大学の初代の文化大学長で「吾輩は猫である」の先生モデルとなった狩野亨吉。昭和初期の国民的アイドル歌手上原敏なと。




大館郷土博物館

大館の自然環境の中で先人たちがいかに歩んできたのかということが様々な展示コーナーで構成されており、大館の歴史や文化について知ることが出来ます。

コーナーは自然・産業・歴史・民俗展示・美術展示など。こども科学室 曲げわっぱ展示室も併設。正面玄関前に小林多喜一文学碑が設置されています。

☎0186(48)2119





本丸跡の面影をしのぶ
桂城公園（けいじょうこうえん）

高台にある公園のほとんどは、城跡が多い。知的にタイムトラベルしてみると、桂城公園は、近世、佐竹西家として禄高八千石の大館城があったところ。今でも公園内のあちこちには、城下の面影が残されています。



式の建築様式は東照宮をイメージさせます。洗練された流れ造りの建物で、巧みな彫刻、内扉の金箔、優美な神殿からは気品が漂います。平成元年、国の重要文化財に指定されました。
☎0186(42)1328

樹齢七百年
出川の榎

樹齢七百年
出川の榎
樹名は「若木山大権現」。主幹の直径一・五m、樹高二十五m、空洞の広さは八畳もあり、圧倒される大きさです。根本にある無数のコブは、乳の出ない産婦の信仰になっていきます。毎年四月八日が祭礼です。



八幡神社



出川の榎

桃山式の建築様式美
八幡神社
☎0186(42)1328
貞享四年（一六八七）創建。桃山



江戸時代の紀行家
菅江真澄コレクション

残されている真澄の著作四十六点を見ていると、旅人になった気分になります。東北・北海道を巡遊して見聞した民間の生活を、挿絵入りで記した冊子（真澄遊覧記）は貴重な民俗資料です。（市立中央図書館蔵）



おうるかんきょうくらはば
桜櫓館 旧櫻場家住宅（国登録有形文化財）
旧大館町長の櫻場文蔵氏が昭和八年に建設したもので、平面は一間が一・九mの京間を基準とし、当地方の住宅に比べ一回り広くなっています。優れた建具や欄間彫刻を有し、現在では人手困難な建築材料を豊富に使用。袴腰とした三階展望室の形は大変珍しいものです。
大館市字中城12-3
☎0186(42)0319



歴史散歩

〜物語は甲斐の国から〜
浅利氏と比内

かつて、比内の地は隣接する南部藩、秋田藩の要衝であり、また独鈷大明神や大金山の金山墓地など、数多くの史跡や文化財が残っています。その歴史を物語っています。平安末期、この地方は奥州藤原氏の勢力下にありました。藤原氏滅亡後、清和源氏の流れをくむ甲斐武田氏の分流である浅利氏の所領となり、天文七年（一五三八）甲斐の国からこの地に移った浅利則頼が独鈷城を築城。大日神社例祭に伝わる「独鈷ばやし」はこの時に始まったといわれます。比内を中心に広く東北一円をおさめた浅利氏でありましたが、やがて秋田氏、南部氏との争いで江戸時代を目前に滅亡し、比内は秋田藩の所領となったのです。



西木戸神社

源頼朝に追われ、この地方で首を討たれた奥州平泉の藤原氏四代泰衡の跡を辿ってきた妻は、ここで悲報を知って自害しました。これを哀れみ、八木橋五輪台の高台には五輪の塔が祀られています。

扇田神明社

長治二年（一一〇五）に創建された古社は、この地を治めた浅利氏、佐竹氏の祈願所でした。戊辰の役（一八六八）では激戦地となり、老木に当時の弾痕を残しています。



ノスタルジックなタイムトリップする。



独鈷大日神社

ホップ畑を北上していくと、小高い丘に、五間四面の独鈷大日神社が静かなたたずまいを見せています。一三〇〇年も昔、名僧行基が刻んだと伝えられる大日如来像が安置されている由緒ある御堂です。

中世には浅利氏の氏神として祀られ、悲運の武将を物語る数少ない遺品も今に伝えられています。境内に隣接している民舞伝習館には、数多くの文化遺産が残されていて、比内の歴史を詳しく知ることができます。浅利則頼遺愛の琵琶や民族資料が保存・展示されているほか舞台付きの研修室も設けられ「独鈷ばやし」などの伝統活動が行われています。



長岐家武家門

明治中期、大地主であった長岐家が、秋田市の旧佐竹侯別邸の門を模して建てた総ケヤキ造の門です。笠門様式の立体的な構成美が特徴です。





日本三大美林のひとつ
天然秋田杉

旧街道が残る矢立峠付近は、樹齢三百年以上にもなる美しい天然秋田杉の木立に囲まれた、マイナスイオンいっぱい癒しのスペースです。

溪流美と華麗な舞
長木川と白鳥

大館市内を東から西に流れる長木川。上流の雪沢温泉あたりには、名所・四十八滝をはじめ、夫婦岩と呼ばれるしめ縄で結ばれた大きな岩があります。さらに上流には、岩の空洞と風によって鳴る不思議な場所があります。



毎年十一月頃になると川の水面にたくさん白鳥が渡来します。春までの越冬中、羽を広げて飛ぶ華麗な姿を見ることが出来ます。

山頂付近は眺望絶景
長根山（ながねやま）

長根山の中腹を利用した公園で、山ろくには数千本の桜が植えられ、山頂には大館少年自然の家があります。ここは大館市街を一望できるビューポイント。隣接する秋葉山と鳳凰山の登山道は、絶好のハイキングコースです。



達子森

「いこいの森」として市民に親しまれている達子森へは扇田駅から歩いて三十分。広々とした田園地帯の中央にそびえる標高二〇七mの流紋岩の山です。山頂には昔から信仰されている薬師神社があり、年間を通じて多くの参拝者が訪れます。

近くには達子の集落があり、静かに流れる川底が床（達子と同意）のようであることから、この名が付いたといわれますが、他にも何種類かの説があり、ここはぜひ、地元の人語り口で聞きたいところ。

達子森入口の付近には、寛政十一年（一七九九）に建てられた高さ九十mの道標があります。当時阿仁地方との盛んな往来を物語る貴重な石で、遠く、いにしえに思いを巡らせてくれるはず。



竜ヶ森

北秋田市との境界にある竜ヶ森（一〇四九m）。比内側からは比内コースと最上コースの登山道が整備されています。山頂へは大人の足で約二時間。ゆっくりと歩きながら森林浴を楽しみたいところです。（竜ヶ森登山道入口から比内コースの竜ヶ森登山口駐車場まで六km）



自然の巧みに、魅せられる。

風と花の不思議ゾーン
長走風穴と高山植物群落

国見山の西側山ろく一六五mの低地は、特異現象地帯です。山のたい積物の関係で、夏に冷風を吐き出す風穴。地温も低いこの一帯には、コケモモ、ウスノキなどの高山植物が咲き乱れ国の天然記念物になっています。

眼前に広がるノハナシヨウブ
芝谷地湿原植物群落

低地湿原の代表的なもので、めずらしい草花や昆虫が見られ、七月には陽光を浴びたノハナシヨウブの花が咲き誇ります。国指定の天然記念物。



風景のなかにとけ込んで、いつもの私はすっかり忘れてしまった。まるで、優しさに出会ったときのよう。とてもユーマンな気持ちになってくる。だから、いいんだなあ。



田代中のケヤキ



五色の滝



糸滝

足を延ばして名瀑散策
田代岳溪谷

山瀬ダムから田代岳への溪谷沿いをさかのぼると、いくつかの滝に遭遇します。澄み切った水が流れ落ちるそのさまは、心と体をいやしてくれます。



観光 エリア



民舞伝習館

民舞伝習館は、農村の伝統、郷土芸能、民俗資料の保存伝習を目的として昭和五十一年に設置されました。特色として、かつてのこの地を治めた浅利氏にまつわるものや、隣接する大日神社に奉納された貴重な文化財の展示、そして郷土芸能である「独結ばやし」の伝習の場として活用されています。また、史跡散策路のビクターセンター的な施設でもありますので、気軽にお立ち寄りいただけます。

☎01866(56)2312



大 金山
ふるさと館

ペニヤマ自然パーク内にある地域文化伝承施設です。大 金山にまつわる貴重な資料から金山で栄えた当時の様子を知ることができます。

☎01866(57)2324



左 とっと館 右 プルミエ比内

プルミエ比内

プルミエ比内は、市の観光振興と地域のコミュニティ活動の推進に寄与するために設置された施設です。

観光情報提供の拠点として、市内外の観光案内、特産品の紹介も行っていきます。

正面ロビーに設けられた情報談話コーナーは吹き抜けの広い空間で、観光史跡や特産品が展示されています。また、「れすたらん比内どり」では地元産の比内地



大館市農林水産物直売施設
ゆきさわ産直センター

樹海ライン沿いに位置する木のぬくもりをいかした木造の農林水産物産直売所。樹海の里でとれたての野菜、山菜、きのこ等フレスコな味を直売しています。

問い合わせ先
ゆきさわ産直センター
☎01866(50)2032



田代が生んだ偉人
小畑勇二郎記念館

館内は少年時代を過ごした家の模型から秘蔵のコレクション、研修室、業績に至るまで数々の遺品が展示されています。

☎01866(54)2230



鶏を使ったきりたんぼ鍋が味わえます。交歓・交流の場として市内外の多くの人々に利用されています。

☎01866(55)1000

とっと館

道の駅ひないに併設された軽食・直売施設。比内鶏にちなんで「とっと館」とよばれ、近隣農家のとれたて新鮮な農産物を直売しています。

☎01866(50)7700



秋田三鶏

その昔、あまりのおいしさに年貢として納めた、という比内鶏。国の天然記念物にされているため、今では交配種しか食べられません。本場きりたんぼ料理には欠かせない山鳥に似た極上の味わいです。

日本三大長鳴き鶏として知られる



比内鶏

声良鶏 一声の長さは十四〜十八秒もあり、低音で優雅な歌い方にはつととり。国の天然記念物。

シヤモと在来種の突然変異によって生まれた闘鶏・金八鶏。名前は短



金八鶏

気者の肴屋・金八に由来します。県の天然記念物

声良鶏

三鶏の資料を展示
山田記念館 ☎01866(49)3426

日本鶏の権威者であった、故山田定治氏の秋田三鶏によせた熱意と功績をたたえるためにつくられた山田記念館。なかには三鶏の史資料が展示され、種の保存と繁殖を図っています。入口横の柵には三鶏がそれぞれ飼われ、身近に観察できます。



八子公物語で有名
秋田犬(あきたいぬ指犬天然記念物)

「八子公物語」として映画化され、渋谷駅前の銅像にもなっている忠犬八子公は、大正十一年十一月、大館市大子内の斎藤才治宅で誕生しました。丸みをおびた耳、短く引き締まった胴、太い首すじ、大きな頭、くるとした丸尾、どっしりとした剛健な姿は、男性的な中にもやさしさがああります。



秋田犬のすべてを紹介
秋田犬会館(あきたいぬかいかん)

ここには国の天然記念物・秋田犬に関する資料が一堂に集められています。昭和五十三年、秋田犬保存会の五十周年事業として建てられたもので、秋田犬の系譜、マタギの様子、忠犬八子公に関する興味深い資料があります。本物の秋田犬を見ることもできます。

☎01866(42)2502



老犬シロを祀る
老犬神社

十二所葛原に、忠犬を祀る全国でも珍しい神社があります。話は江戸時代中ごろのこと。獵師の定六が獵の途中、他の領内に迷い込んでしまいました。身の証をたてるため、供



のシロは家にもどり、忘れてきた巻物を口にくわえて来ましたが、すでに定六は処刑されていました。シロはすぐに定六のあとを追うように死んだ、といわれています。神社を囲むつつとつとした杉木立が、いつそつゆみを誘います。



FESTIVAL 大館

美しく壮大な大文字焼きは圧巻
大文字まつり

大文字焼きは、毎年旧盆に行われる行事で、花火とともに夜空をあざやかに彩ります。日中はゆかた姿の女性たちによる大文字おどりで盛り上がりします。

勇壮で華やかな秋まつり
大館神明社祭典

秋の気配を感じる頃、勇ましいかけ声とともに永久曳山やみこしが町内を練り歩きます。曳山からは祇園ばやしの流れをくむ大館はやしが響きわたり、笛や太鼓などでまつりは最高潮に達します。

実行委員会 ☎0186(42)9933

大館祭ごよみ

- 桜まつり 4月下旬～5月上旬
- おおたの市のまつり 5月下旬
- たけのこ祭り 6月第2日曜日
- バラまつり 6月中旬～下旬
- 大日神社例祭／独鈷はやし 旧5月28日
- 金山七夕 8月13日
- 中野七夕 8月13日
- 山コチンチコ 8月上旬
- 大文字まつり 8月16日
- 鹿田の里（ハツタまつり）8月17日・18日
- 大館の里（ふるさと祭り）8月中旬
- 大館神明社祭典 9月10日・11日
- 五色湖まつり 10月上旬
- 本場大館きりたんぼまつり 10月20日
- おおたの秋のまつり 10月中旬
- 比内とりの市 1月第4土・日曜日
- アムッコ市 2月第2土・日曜日



RECREATION

来福祈願する雪国の風物詩
アムッコ市

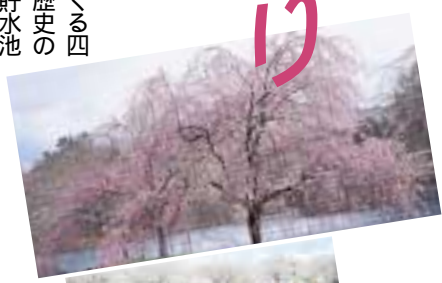
露店にはさまざまな趣向をこらしたアメが並び、市の商店アムを食すると風邪をひかないといふ。四百年前から始まったもので、白ひげ大神巡行など行事も盛りだくさんです。

四季を彩る

まつり

桜まつり

桜前線が北上してくる四月下旬頃になると、歴史の香る桂城公園と石神貯水池周辺の桜たちは一斉に春を咲かせます。特に岩神ふれあいの森公園には二十一種・数千本の桜が咲き乱れ、池のほとりは薄紅色に染まります。



比内の冬のビックイベント
比内とりの市

比内地域のシンボル「比内鶏」をモチーフとした祭りです。郷土芸能の披露や鶏展示会、人間が登るコケッココという声の長さを競う「人間比内鶏永唱コンテスト」、比内鶏のレースを予想して鶏肉をもらう「比内鶏ダービー」、鉄棒に串刺しにして丸焼きにした「比内鶏千羽焼き」など、地域の特徴あふれるイベントが行われ、見る・食べる・遊ぶ・買うの四つが楽しめます。

大日神社例祭／独鈷はやし

華麗な笛の旋律と勇壮な太鼓の響きが奏でる哀調帯ひた「独鈷はやし」。「寄せはやし」「本ばやし」「剣はやし」「帰り山車」の四種類が今でも伝えられており、銀扇もあざやかに舞うその姿はまさに華麗の一語に尽きます。



金山七夕太鼓

盆に仏様を家に迎えるため、勇壮に太鼓をたたいてねり歩く。

中野七夕

手づくりの絵灯ろうを秋田市の竿燈風に組み上げて、大太鼓の響きにのせて巡る七夕行事。



山コチンチコ

夕暮れに各町内の子もたちが自慢の絵灯ろうを引きながら笛の音に合わせて、山コチンチコヨイヨイ、ヘビコカマタヨイヨイ、オラホの山ツコ見テタンヒと、掛け声をしながら町をねり歩く、ねぶ流しの風習を受け継ぐ子ども七夕の行事。

たけのこ祭り

六月第二日曜日田代地域のイベントは春の「たけのこ祭り」から始まります。田代地域の山々から山菜の便りが届くころ、特産の「タケノコ」をPRし、存分に味わってもらおうと開かれるものです。

大館の里ふるさとまつり

商工会が中心となってふるさとへの帰省者とともに、盆踊りや打ち上げ花火などを楽しむ恒例の夏祭り「大館の里ふるさと祭り」が毎年八月中旬に開催されます。

全国鮎つり大会

八月十四日、町を流れる米代川、早口川、岩瀬川に全国から集まった太公望たちが腕と技を競います。

十ノ瀬山かもしかカップ

毎年九月に全国のハングライダー愛好者を対象に行われています。

五色湖まつり

山瀬ダム五色湖が完成したのを契機に、五色湖周辺の恵まれた自然に親しみ、その魅力を内外にアピールするため、毎年紅葉の始まりのイベントとして開催されます。参加者は魚のつかみ取りや歌謡ショーなどを楽しみながら秋の自然の味覚を満喫します。

